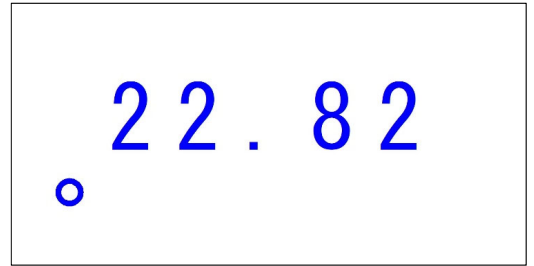


GUIDER ZERO 現況属性設定

GUIDER ZEROのVer.2.1.0より、TS観測時に設定できる属性の「点・方向」タイプに「注記」タイプを関連付けることができるようになりました。例えば、この関連付けを行った属性コード『7311』（標石を有しない標高点）を設定し観測を行うと、観測位置にプロットとその標高値を同時に作図させることができます。本書では、属性コード『7311：標石を有しない標高点』に、注記タイプを設定する操作手順をご紹介します。



RECボタンを
タップ

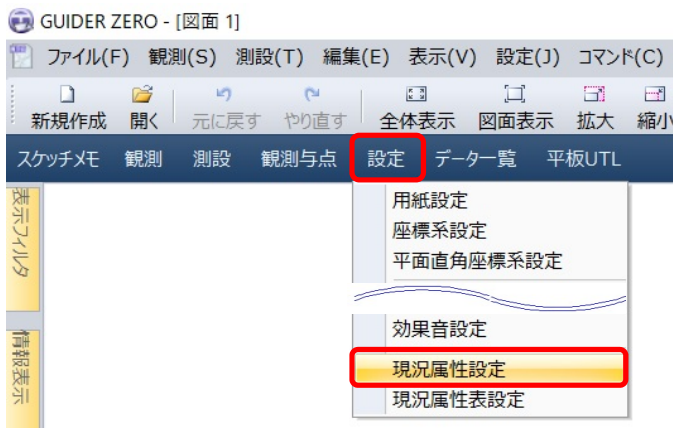


「点・方向」タイプに「注記」タイプを関連付けた属性コード『7311』を設定し、

観測位置にプロットと標高値を同時に作図できます。

1. 現況属性設定を開く

GUIDERメニューの【設定】より【現況属性設定】を開きます。



● GUIDERメニューを表示する方法

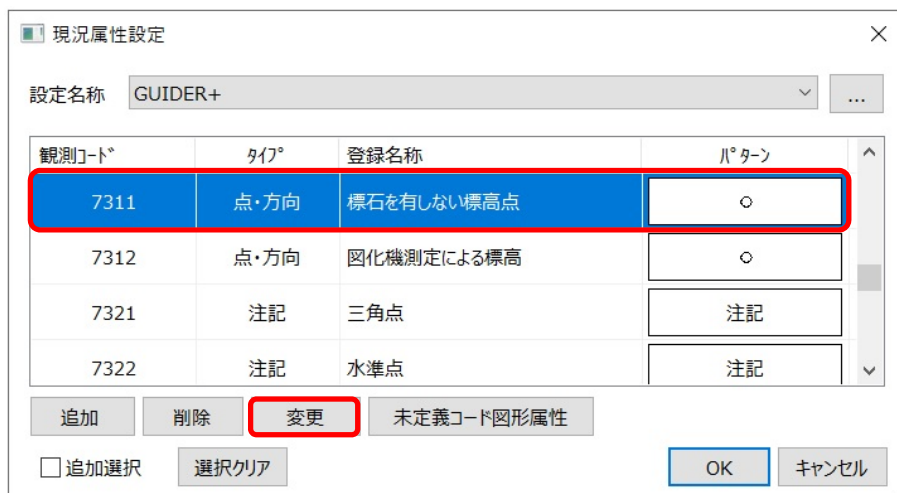
作業画面にGUIDERメニューを表示されていない場合は、ご利用の画面モードをご確認の上、以下の手順で表示して下さい。（左図は「メニューバー」で表示しています。）

メニューバーでお使いの場合は、メニューバーの【表示】より【ツールバー】を選択し、【GUIDERメニュー】をクリックします。

リボンメニューでお使いの場合は、リボンの【表示】を選択し、「画面レイアウト」グループの【ツールバー】より【GUIDERメニュー】をクリックします。

2. 観測コードを選択する

設定名称に【GUIDER+】を設定し、観測コード『7311』を選択後に【変更】をクリックします。



3. 観測と同時に注記文字も作図する設定を行います。
展開オプションの【文字を追記】にチェックを付け、【作図設定選択】をクリックします。

詳細設定

基本属性

コード: 7311 名称: 標石を有しない標高点

図形属性

レイ・色・幅: 15: 14

データタイプ (点・方向)

パーツ選択:

ファイル/パーツ名: (S156)標高を有しない標高点
標高を有しない標高点

☐異縮尺 ☐実寸指定

スケール: 縦 1.0000 倍 横 1.0000 倍
大きさ: 高さ 0.5000 mm 幅 0.5000 mm
回転: 0° 90° 180° 270°
取得設定: 1点 複数
複数点: 方向 ヒゲ
ヒゲ長さ: 1.00 mm
ヒゲ線種: 1:実線

展開オプション

☒文字を追記 ☐作図設定選択 設定を開く

OK

キャンセル

4. 関連付ける「注記」タイプを選択します。
本書では、標石を有しない標高点に関連付ける注記タイプを選択します。
【「7330」 標石を有しない標高点】を選び、【選択】をクリックします。

属性一覧

抽出条件: 全ての属性

選択

現況属性表設定: 交通施設-道路

属性なし

選択属性

割り込み

注記

キャンセル

[7330] 標石を有しない標高点 [37 / 99]

☐反転

注記

注記

注記

[7330]その他の基準

[7328]電子基準点

[7329]公共電子基準点

注記

注記

注記

[7330]標石を有しない標高点

[7331]図化標測定に

[7822]対空標識名称

注記

注記

注記

データタイプ: ☐線・面 ☐点・方向 ☐円・円弧 ☒注記

5. 追記する文字の作図設定を行います。
【設定を開く】をクリックします。

詳細設定

基本属性

コード: 7311 名称: 標石を有しない標高点

図形属性

レイ・色・幅: 15: 14

データタイプ (点・方向)

パーツ選択:

ファイル/パーツ名: (S156)標高を有しない標高点
標高を有しない標高点

☐異縮尺 ☐実寸指定

スケール: 縦 1.0000 倍 横 1.0000 倍
大きさ: 高さ 0.5000 mm 幅 0.5000 mm
回転: 0° 90° 180° 270°
取得設定: 1点 複数
複数点: 方向 ヒゲ
ヒゲ長さ: 1.00 mm
ヒゲ線種: 1:実線

展開オプション

☒文字を追記 ☐作図設定選択 設定を開く

7330 : 標石を有しない標高点

OK

キャンセル

6. 注記文字の作図設定を行います。
今回は、観測位置の標高値を作図する設定を行いますので、
作図文字では必ず【標高文字】を選択して下さい。
その他の項目については、必要に応じて変更して下さい。

詳細設定

基本属性

コード: 7330 名称: 標石を有しない標高点

図形属性

レイ・色・幅: 15: 14

データタイプ (注記)

フォント: 1:MS ゴシック

文字高さ: 2.00 mm

文字間隔: 0.25 : 高さ比

初期化文字:

点・方向からの追記文字利用時オプション

作図文字: 初期化文字 標高文字

配置位置: 左上

離れ: 2.00 mm

標高丸め: 小数2位 四捨五入

OK

キャンセル

7. 現況属性設定を終了します。
【OK】をクリックして、現況属性設定ダイアログを閉じます。

現況属性設定

設定名称 GUIDER+ ...

観測コード	タイプ	登録名称	パターン
7311	点・方向	標石を有しない標高点	○
7312	点・方向	図化機測定による標高	○
7321	注記	三角点	注記
7322	注記	水準点	注記

追加 削除 変更 未定義コード図形属性

☐ 追加選択 選択クリア

OK キャンセル

■ TS観測時の設定
TS観測を起動した視準点の観測画面では、属性コードに『7311』を設定し観測を行います。

観測

RECで観測してください。[1点目]

 器械点 1:
後視点 2:

REC

◀ 設定 REC調整 観測終了 器械移動 ▶

↑↑
↓↓

☐ 備考

履歴

☒ 結線 ☒ 点 ☒ 注記 ☐ 放射

作図設定

属 7311 一覧

☐ 反転 平行設定

ストップ観測

☒ 目標高 1.200 m

履歴

☒ 測距

観測点 11 11



22.82
○

観測位置にはプロットと、その標高値を作図することができます。

視準点の観測画面で属性コードに『7311』を設定し、【REC】ボタンをタップします。